

令和4年度 「学び直しの社会」 シラバス

【単位数：2単位 履修年次：特別演習1・2年次】

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会（公民）に対する苦手意識をなくす。 2 公民分野の中学までに習得しておきたい基礎・基本の事柄について理解することができる。 3 さまざまな見方・考え方について、対立と合意、効率と公正などについて理解することができる。
使用教科書 副教材等	特になし 独自プリントで授業を進める。

2 学習計画および評価方法等

(1) 学習計画など

学期	学習内容	月	学習のねらい	
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・授業ガイダンス、現代社会と生活 ・個人と社会生活、日本国憲法 ・人権①② ・民主政治①② ・まとめ 	4	「学び直しの社会」を学ぶ心構え、学習の方法や評価の仕方を理解する。	進 度 チ ェ ッ ク 表 で 確 認
		5	現代社会の法体系を理解する。	
		6	人権の歴史や擁護の重要性と民主政治とのかかわりについて理解する。	
		7	民主政治の基本原則について理解する。	
		9	前期学習内容のまとめ	
【課題・提出物等】 1 授業ごとのプリント提出（確認して返却）				
【前期の評価方法】 学期全体の提出物・参加態度などで総合的に評価します。積極的な態度とコツコツ学ぶ姿勢を評価します。				
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・国会・内閣・裁判所 ・地方自治 ・私たちの生活と経済 ・国民生活と福祉 ・まとめ 	10	三権分立と民主政治との関わりを理解する。	進 度 チ ェ ッ ク 表 で 確 認
		12	地方自治の理念と民主政治との関わりを理解する。	
		1	経済活動の主体と需要と供給の基本原則について理解する。	
		2	労働や社会保障、環境問題について理解する。	
		3	後期学習内容のまとめ	
【課題・提出物等】 1 授業ごとのプリント提出（確認して返却）				
【後期の評価方法】 学期全体の提出物・参加態度などで総合的に評価します。積極的な態度とコツコツ学ぶ姿勢を評価します。				

(2) 評価の観点、内容および評価方法

評価の観点および内容		評価方法
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none">・ 一生懸命最後までやろうと努力する意欲や態度がみられるか・ 現代社会に対する関心を高めているか。・ 意欲的に課題に取り組むとともに、公民分野の学習を通じて、学ぶ楽しみを見いだしているか。	<ul style="list-style-type: none">・ 授業での態度・ 授業で使用するプリント・ 進捗チェック表
知識・理解	<ul style="list-style-type: none">・ 公民分野に関する基礎基本的な内容をしっかりと理解し、今後の学習につなげていくきっかけを作っているか。	<ul style="list-style-type: none">・ 授業で使用するプリント